

スポーツフェスティバル ～1・2・3年生～

1年生

初めてのスポーツフェスティバル。短距離走、団体競技「おどって、玉入れ」、2年生との表現運動「バスダンス」の練習に取り組みました。どの練習も覚えることが多く大変でしたが、何回も繰り返して練習することでどんどん上手になっていました。特に、「おどって、玉入れ」のダンスパートや表現運動「バスダンス」の練習は授業だけでなく、休み時間や、お家で練習している児童もいました。

全力で取り組む1年生の姿をご覧いただけたいと思います。この経験を生かして、今後の活動でも積極的に取り組むよう、指導していきたいと思います。



2年生

1年生と一緒に、表現「バスダンス」の練習に9月から取り組んできました。手の振りだけでなく、足のステップに苦勞しながらクラスで踊り、学年で練習して、合同練習に臨みました。右左に気をつけ、大きく体を動かして元気に踊りました。

団体競技では、体より大きな大玉を二人で上手に動かしました。道具を扱う動きにも慣れ、チームみんなで力を合わせて大玉を運ぶことができました。

短距離走では、まっすぐ前に向かって走りきることをめあてに、力いっぱい走りきりました。1年生の時よりも、自信をもって取り組む姿に成長を感じました。

学年みんなで力を合わせる楽しさや喜び、苦勞を知るチャンスになりました。スポーツフェスティバルで培った力を日々の学習や、友達との協力に生かしていきたいです。



3年生

「短距離走」は距離が延び、初めてコーナーを走りました。直線だけのときとは体の使い方が違い、練習では足がもつれて転ぶ姿も見られました。力の近い人同士で走るので気合が入り、力を出し切りいい走りことができました。「よっちょれ」では、小グループを作って4年生に教えてもらいながら踊りを覚えました。体育の時間だけでなく休み時間も集まって練習しました。練習を重ねることに楽しさが増し、自信をつけていきました。法被を着て、鳴子を鳴らし、楽しく踊りきることができました。「お助けつなひき」は、3年生が縄を引っ張っているところに4年生がお助けに来てくれる綱引きです。腰を落としみんなで力を合わせて綱を引くことができました。それぞれの競技にめあてをもって取り組むことができました。

集合や整列など集団行動は自分たちで考えて動くことが増え、成長を感じるスポーツフェスティバルでした。

